

はじめてのBtoBマーケティング

第100回

「デキル」への
20時間

この連載ではBtoB分野のマーケティングを「目からウロコが落ちたように」くっきりスッキリと理解していただき、今すぐ使える手法と発想をお届けします。

足掛け10年、100回目のコラムとなりました。有難うございます。

さて、継続は力と言いますが、どのくらい継続すれば、何かのチカラとして身に付くのか、多くの方は関心があるのではないのでしょうか。

今回のテーマは、「デキルと実感するまでに、どのくらいの時間を投資すれば良いの?」です。

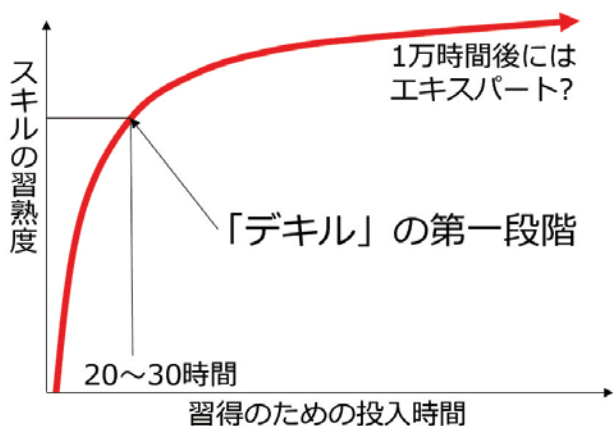
●1万時間は長すぎる

「ある分野のエキスパートになるには1万時間の練習・努力・勉強が必要」という理論があります。年間労働時間2000時間なら5年で1万時間。長い道のりですね。

エキスパートとは、高度な知識・技能・技術を持った熟練者。熟練への道のりが1万時間だとしても、もっと短時間で何か一つでも上手に「デキル」ようになりたいと思いませんか。例えば、楽器の演奏ならば、一曲だけでも上手に演奏デキル。仕事なら、何かの役割を安心して任せられ「デキル」の段階。上手(じょうず)に「デキル」には、いくつもの段階があるとイメージしてください。

第一段階目の上手とは、基礎を理解し、基礎を繰り返して実践デキルの段階です。

●20時間の投資



基本的な知識とコツを身に付け実践「デキル」の段階に要する時間は、20時間(長くて30時間)程度です。20時間には2つの意味があります。

一つ目は、この程度の時間投資で到達できないと、やる気が続かず挫折してしまう。二つ目は、20時間で習得できる程度の知識や技能に細分化しないと、身

につかない。長い時間をかけていると、最初に習得したことを忘れてしまいます。

だから、20時間程度で習得できる単位に分解して、小さな単位ごとで身に付けていく。これが「デキル」の正しい積み重ね方です。

三国志に「三日会わざれば、刮目して見よ」という言葉があります。「日々の努力を継続していると、わずか三日でも成長しているから、侮ってはいけない」という意味です。

日に日に成長している事を、自分自身でも周囲の人にも実感があると、やる気も出ますし評価されるのも必然です。

デキルが増えていくと、周囲からの期待と応援とチャンスがより多く与えられやすくなります。企業活動でも同じですね。

20時間は投資。小さな投資を積み重ねて、様々なリターンを生み出していきましょう。

●正しい20時間のコツ①

自分のキャパにあわせる

まず、自分のキャパをイメージしましょう。例えるなら、乗物の積載量です。知識や技能を「積載する荷物」というように発想を変えて、自分のキャパに合った「習得サイズ」をイメージしてみましょう。大型トラック並みの積載キャパ?いやいや自転車?それともポケットに入る程度?・・・控えめでも、大風呂敷でも、まずは自分のキャパをイメージすることが第一歩です。

コンサルタント業界の格言に「ゾウを食べる」があります。大きな課題も、手に負える程度の小ささに細分化すれば解決できる。同時に、手に負える程度に細分化できなければ、解決はできないという意味です。

20時間を細分化する事も大事です。1日30分ずつなら、40日。どの程度の時間を割り当て、どのくらいの期間取り組むかを考える事でも、キャパをイメージしやすくなります。

社会人になったばかりの方なら、20時間の投資で遅刻しないスキルを身に付ける、という小さな課題設定でもよいかもしれません。どんな小さな事でもよいので、「デキル」達成目標を決意します。

●正しい20時間のコツ②

考え方を決める

「デキル」に到達するには、まず知識が必要です。

知識とは、考え方・ロジック・手順・基準・トレーニング方法、そして行動に落としこむためのコツです。この中で一番重要な事は、考え方を決める事です。

遅刻の例えで説明すると、遅刻しないことに対する考え方です。遅刻すると何を失い、遅刻しないと何を得るのか。こうしたことを決めることが考え方を決める事です。

考え方が決まると、学ぶべきロジック、実践すべき手順、結果の良し悪しを判定する基準が決まり、トレーニング方法=アクションプランを想定できるようになります。そうすると、スケジュールを立てて取り組めるようになります。

また、考え方から始まる一連のプロセスは、より高度な「デキル」を手に入れるための基礎技術の習得でもあります。最初は難しくても、考え方を起点としてデキルづくりに挑戦することで、「デキルを増やすスキル」が上手になります。

●正しい20時間のコツ③

正しく学び実践する

とりあえず学ぶ、とりあえず本を読む、とりあえずセミナーを受講してみる。考え方を作るためには、「とりあえず」は大事です。ですが、デキルを手に入れるプロセスでは、考え方をしっかり持つことが大事です。

「とりあえず」から、「考え方」の軸へと移行できると、学びの迷走から脱出して「正しく学び実践する」事ができるようになります。

本稿が、「とりあえず」ご参考になれば、皆様のお役に立てるかもしれません。

ご自身のデキルづくり、後輩や部下のデキルづくりに生かしてみてください。



著者 ● 中井 淳夫 (なかい あつお)

株式会社 創英 代表取締役
NHNホールディングス株式会社 代表取締役
BtoBマーケティングを専門にしており、昨年開催したセミナーの受講者は700名以上。受講者の96%が満足し、企業規模にかかわらず活用できる内容と高く評価されている。一般社団法人組織内コミュニケーション協会を創設し代表理事を務め、産学連携で躍進企業の社内マーケティングを研究してきた。著書「誤努力」が、流通科学大学、神戸芸術工科大学のテキストとして採用された。
相談・問い合わせは、b2b@soway.co.jp

目に見えない小さな泡の先端技術 ウルトラファインバブル洗浄機

水だけで
尿石を除去!

トイレの流し水をバブル化
トイレを使えば使うほど、キレイに



尿石除去の
映像はこちら

電源不要でコンパクト
ポンプレユニット



常設タイプ

通常水の
洗浄力アップ!

水以外の
洗浄溶液も
バブルとの
組み合わせで
洗浄効果アップ

ポータブル
タイプ



食品洗浄で
細菌を抑制!

既設の洗浄ラインに
設置するだけ!
食味も向上!

食品洗浄
タイプ



MUFB マルヤマウルトラファインバブル
Maruyama Ultra Fine Bubble

性能とコストパフォーマンスを両立した MUFB 製品群は、
産業・アグリ・飲食など、様々な分野での活用が進んでいます。

1mlあたり
ウルトラ
ファイン
バブル
億単位

瞬時に高濃度な
ウルトラファインバブル生成

PROSPEC プロ仕様の“確かな品質”

お問合せ・資料請求は
右記まで

■ 販売

株式会社マインドシェア

〒108-0073 東京都港区三田 3-2-8 Net2 三田ビル

03-6823-6211 平日 10:00 ~ 17:00

info@ufb-m.com

ウルトラファインバブル マインドシェア



■ 製品企画

NHNホールディングス株式会社

〒178-0063 東京都練馬区東大泉 7-15-27-307

「日刊工業新聞の広告を見た」とお伝えください